

越前市 20 年の歩み

平成17年（2005年）	10月	武生市、今立町が合併し、越前市が誕生 第20回国民文化祭ふくい2005が開催
平成18年（2006年）	8月	中央図書館がオープン
	10月	市民憲章を制定 市営ガス事業を民営化
平成19年（2007年）	10月	継体大王即位1500年記念事業を展開
平成20年（2008年）	2月	武生公会堂記念館が登録博物館に登録される
平成21年（2009年）	3月	越前市食と農の創造ビジョンを策定 越前市食と農の創造条例を制定
	5月	区長会連合会と自治振興会連合会が統合し、自治連合会 が設立
平成22年（2010年）	3月	市議会基本条例を制定
	4月	コウノトリが40年ぶりに飛来
平成23年（2011年）	3月	コウノトリが舞う里づくり構想を策定
	10月	紙漉き体験施設「パピルス館」がリニューアルオープン
平成24年（2012年）	3月	越前市子ども条例を制定
	7月	コウノトリを市の鳥に指定 フェンシング佐藤希望選手がロンドン五輪に出場
	8月	北陸新幹線金沢・敦賀間が着工
平成25年（2013年）	3月	読書のまち宣言を表明（県内初）
	8月	都市計画道路戸谷片屋線が全線開通
	12月	越前箆笥が国の伝統的工芸品に指定される
平成26年（2014年）	6月	飼育下でのコウノトリのひなが県内で50年ぶりに誕生
	11月	丹南総合公園が全面供用開始
平成27年（2015年）	4月	大正・昭和天皇の専属料理人・秋山徳蔵を主人公とする テレビドラマ「天皇の料理番」の放送開始
	10月	環境・文化創造都市宣言を表明
平成28年（2016年）	1月	小倉百人一首競技かるたで川崎文義八段が名人位を獲得
	4月	市サッカー場がオープン
	8月	リオデジャネイロ五輪でフェンシングの見延和靖選手が 6位入賞、佐藤希望選手が8位入賞
平成29年（2017年）	2～3月	野外コウノトリが県内で51年ぶりに産卵
	4月	紙の文化博物館がリニューアルオープン
	8月	武生中央公園に「だるまちゃん広場」がオープン 武生中央公園総合体育館が完成
	10月	越前鳥の子紙が国の重要無形文化財に指定される
平成30年（2018年）	2月	平成30年2月大雪、観測史上最高の積雪を記録
	8月	千年未来工芸祭を初開催

平成31年（2019年）	9月	都市計画道路河濯線が開通 複合施設今立総合支所「あいぱーく今立」が完成
	9～10月	福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会が開催
	3月	越前市地域福祉計画と越前市多文化共生推進プランを策定
	5月	野外コウノトリのひなが県内で55年ぶりに誕生
	10月	越前筆筥館がオープン
令和2年（2020年）	11月	「てんぐちゃん広場」や「市民交流センター」などからなる「市民プラザたけふ」がオープン
	1月	市役所新庁舎が開庁
	3月	みんなの心をつなぐ手話言語条例を制定 新型コロナウイルス感染症が流行
	4～7月	4羽の野外コウノトリのひなが誕生・巣立ち
	8月	タケフナイフビレッジの新工房がオープン
令和3年（2021年）	2月	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種事業を開始
	3月	市役所庁舎前ひろばが完成
	4月	紫式部と国府資料館「紫ゆかりの館」がオープン
	7～8月	東京五輪フェンシング競技で見延和靖選手が越前市初となる金メダルを獲得
	8月	ゼロカーボンシティ宣言を表明
令和4年（2022年）	10月	武生中央公園の屋内催事場「まさかりどんの館」が完成
	3月	武生中央公園温水プールがオープン
	8、9月	武生中央公園コウノトリ広場とパピプペポー広場の遊具をリニューアル
令和5年（2023年）	10月	パートナーシップ宣誓制度を導入
	3月	道の駅「越前たけふ」がオープン “幸せを実感できるふるさと ～ウェルビーイングの越前市～”を理念とする「越前市総合計画2023」を策定
	9月	越前国府発掘プロジェクトが始動
	10月	文化県都宣言を表明
	1月	紫式部を主人公とする大河ドラマ「光る君へ」放送開始
令和6年（2024年）	2月	「越前大河ドラマ館」が開館
	3月	北陸新幹線「越前たけふ駅」が開業
	4月	にじいろこども園が開園
	5月	オーガニック都市宣言を表明（全国初）
	7～8月	フェンシング見延和靖選手がパリ五輪で2大会連続の金メダル獲得
令和7年（2025年）	11月	国道417号板垣坂バイパスが開通
	3月	ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を申請 越前鳥の子紙の研修場「とりこ」が完成
	4月	越前市こどもの幸福条例を制定